

秋雨前線のためか、天候の安定しない中の2学期の始まりとなりました。神石小学校は、先月の29日から2学期をスタートさせ、各教室や休憩時間の運動場では、子供たちの元気な声が響いています。

夏休みのPTA プール監視や環境整備作業では、子供たちのために暑い中お世話になりました。たくさんの保護者の方々が参加して下さい、子供たちの快適な環境作りのためにご努力いただきました。本当にありがとうございました。

さて、子供たちが楽しみにしていた新品ブランコの設置が、新学期にどうにか間に合い、連日たくさんの子供たちが一目散にブランコのもとに走っています。ブランコを大きく揺らしている児童に尋ねると、「前よりいっぱい漕げる」「いっぱい揺らしてもグラグラしない」「空がいっぱい見られる」等々、嬉しい感想が返ってきました。とても楽しそうです。以前より太い支柱と頑丈そうなたなぎ目の新品のブランコは、確かにしっかりとっていて安心感もあります。私たち教職員がめざす神石小学校も、このブランコのように子供たちに安心感を与え、自分の持つ能力を最大限発揮させることのできる学習環境とならなければなりません。



<新品のブランコで遊ぶ1年生>

何度も繰り返しブランコを漕ぐ子供たちを見ながら、秋の高い青空は、子供たちの希望の未来。その未来に向かって、思う存分何度でも挑戦しようとする意欲のある児童が育つよう、神石小学校の教職員が一丸となり安心・安全の学校作りに、より一層努めながら、2学期の教育活動を進めてまいります。

校長 爲平 祐嗣